

第203回

ハイキング部だより



令和3年(2021年)1月17日(日)～伊丹七福神を歩く

コース:JR福知山線・猪名寺駅～御願塚古墳(南神社)～大空寺(布袋尊)～健速(たけはや)神社～愛宕神社～関伽井(あかい)公園(関伽井の井戸)～正覚院(毘沙門天)～昆陽南公園(昼食)～昆陽寺(寿老人)～遍照院(大黒天)～一乗院(弁財天)～猪名野神社～昆陽池～瑞穂緑地～陸上自衛隊千僧駐屯地～安楽院(福祿寿)～金剛院(恵比寿)～JR福知山線・伊丹駅(約11キロ)

参加者 8名

1月17日(日)令和3年最初のハイキング第203回「伊丹七福神を歩く」を実施しました。晴時々曇。参加者8名。

冬型に戻り寒くなるという予報でしたが風もなくさほど寒くない歩くにはもってこいの天候でした。ただ緊急事態宣言が出ている最中でしたので緊張感のあるハイキングとなりました。またこの日は阪神淡路大震災から26年という日でもあり、当時のことを話し合った後10時猪名寺駅をスタートしました。七福神は、恵比寿、大黒天、福祿寿、毘沙門天、布袋尊、寿老人、弁財天のことで、それぞれがヒンズー教、仏教、道教、神道など様々な背景を持っています。開運厄除、商売繁盛、無病息災、家内円満などを叶えてくれるとして古くから信仰されています。

最初は大空寺、七福神のうち「布袋尊」です。庭の五葉の松が立派でした。このあと新幹線の高架下を通過して昆陽南公園へ、正覚院(毘沙門天)にお参り、「体験学習施設」でトイレをすませて公園で昼食をとりました。食後の温かいコーヒーがおいしかったです。国道171号線を渡り昆陽寺(寿老人)へ、行基が創立した高野山真言宗の立派な寺です。すぐ傍の遍照院(大黒天)、一条院(弁財天)にお参りしたあと約30分歩いて昆陽池に到着、池には鴨などの野鳥がいっぱい浮かんでいました。対岸の木には「カワウ」が無数とまっており、そのフンで木が白くなっていました。園内には日曜日とあってコロナではあっても家族づれが結構来ていました。

このあと自衛隊伊丹駐屯地の前を通り安楽院(福祿寿)へ、さらに30分ほど歩いて金剛院(恵比寿)へ、そしてJR伊丹駅へと向かい、一日も早くコロナが収まり七福神のご利益で福が持たされるよう祈って解散しました。本日歩いた距離約11キロでした。



大空寺(布袋尊)にて



御願塚古墳(南神社)



大空寺(布袋尊)



健速(たけはや)神社



愛宕神社



関伽井(あかい)公園



正覚院(毘沙門天)



体験学習施設



昆陽南公園(昼食)



昆陽寺(寿老人)



安樂院(福祿寿)にて



昆陽寺(寿老人)



遍照院(大黒天)



一乗院(弁財天)



猪名野神社



昆陽池公園



瑞穂緑地



安樂院(福祿寿)



金剛院(恵比寿)



JR伊丹駅(解散)

第203ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 伊丹七福神を歩く ～

日 時： 令和3年1月17日(日) 10時 JR福知山線「猪名寺駅」集合

コース:猪名寺駅～大空寺～正覚院～昆陽南公園～一乗院～遍照院～昆陽寺～昆陽池～安楽院～金剛院～JR伊丹駅または阪急伊丹駅(約10キロ)

今年の初歩きは伊丹の七福神を訪ねて歩きます。仏教の布袋、道鏡の福祿寿、寿老人そのほかヒンズー教、神道などさまざまな背景をもっており、それらをまとめて七柱の神仏のセットができたのは室町時代末期頃といわれています。福をもたらす神様として日本で古くから信仰されており淡路島七福神、尼崎寺町七福神、大阪七福神などがあります。

- 一乗院(弁財天) 学問技芸成就
- 正覚院(毘沙門天) 開運厄除、大願成就
- 遍照院(大黒天) 五穀豊穰
- 金剛院(恵比寿) 商売繁盛
- 安楽院(福祿寿) 幸福長寿
- 昆陽寺(寿老人) 無病息災、延命長寿
- 大空寺(布袋尊) 家内円満、家運隆盛



大空寺(布袋尊)



正覚院(毘沙門天)



昆陽寺(寿老人)



一乗院(弁財天)



遍照院(大黒天)



安楽院(福祿寿)



金剛院(恵比寿)

